

豊川ごみ減量かわら版

生ごみの水切り習慣をつけましょう！

家庭ごみの中でもっとも多いのが生ごみです。家庭から出る可燃ごみの約40%を「生ごみ」が占めています。

さらに生ごみの約80%は水分です！

生ごみを捨てる前にほんのひと手間加えるだけで…。

今日からのひと手間が、ごみ減量に大きな効果を生み出します。

水切りのポイント

Point 1

濡らさない

野菜の皮や食材の使わないところは、洗う前に切り落とし、直接ごみ箱へ捨てる等して、始めから濡らさないようにする。

Point 2

乾かす

水のかからない場所に置いたり、新聞紙等に広げたりして、一定時間放置して乾燥させてから捨てるようにする。

Point 3

しぼる『生ごみ”ギュッと”ひとしぼり運動』

排水口や三角コーナーには水切りネット等を使い、ごみ袋に入れる前にひとしぼりする。

水切りの効果

- ・ごみの不快な臭いを抑えることができます。
- ・ごみ袋が軽くなり、ごみステーションまで持っていくのが楽になります。
- ・ごみ袋から嫌な汚水が漏れてくることの抑制になります。
- ・ごみステーションが、カラスや猫などの動物に荒らされる可能性が低くなります。
- ・ごみが軽くなり、ごみの収集車両の燃費コスト削減、さらには焼却場での燃焼コストの削減にもなります。

など、たくさんのメリットがあります。

